

Errata - 簡約!?! 入力娘 (算)

第2版での修正項目 (2012年8月31日)

ページ数・行数 (マイナスはページ下端から数えた行数) は、初版時のものです。

1章「運物語」

ページ	行	誤	正
p.6	L.(-2)	前置関数や中置関数は	前置関数や中置関数や後置関数は
p.7	L.(-9)	$z: \mathbb{N} \rightarrow \mathbb{R}$	$r: \mathbb{N} \rightarrow \mathbb{R}$
p.8	L.14	いくつの「型パラメータ」	いくつかの「型パラメータ」
p.8	L.16	形コンストラクタ	型コンストラクタ
p.15	L.(-3)	図式 (diagram)	図式の可換性
p.25	L.11	$F_A(f)$	F_A
p.25	L.(-2)	関手における自然変換	自然変換

p.15において明らかな説明の欠落がありました。お詫びして訂正いたします。

[誤]

例えば、集合 S_1, \dots, S_N に対して

$$O := \{S_1, \dots, S_N\},$$

$$A := \bigcup_{1 \leq i, j \leq N} \text{Map}(S_i, S_j)$$

としてやれば、 $\mathbf{C} := \langle O, A, \text{dom}, \text{cod}, \text{id}, \circ \rangle$ は確かに圏になる事がわかる——。

[正]

例えば、集合 S_1, \dots, S_N に対して

$$O := \{S_1, \dots, S_N\},$$

$$A := \bigcup_{1 \leq i, j \leq N} \text{Map}(S_i, S_j)$$

としてやり、 $\forall X \in O$ に対して

$$\text{id}_X: X \longrightarrow X$$

$$x \longmapsto x$$

として定義してやれば、 $\mathbf{C} := \langle O, A, \text{dom}, \text{cod}, \text{id}, \circ \rangle$ は確かに圏になる事がわかる——。

その他に、幾つかの数式の見栄えの微調整を行いました。また、気のついた箇所の文言を再度整えました。

5 章「愚者のコントロール」

ページ	行	誤	正
p.133	L.22	下記慣れていない者	慣れていない者

p.136、6 行目「テンプレート Haskell を使って解決しようとしていたとのことだ。」の後に以下の一文を追加: 「テンプレート Haskell はバージョンによって比較的インターフェースの変更が大きい。それで用いる GHC のバージョンを指定しなかったのだろう。」

その他、細かい文章修正などがあります。

その他

全体の余白量修正。余白を少なく、その分文字等が少し大きめになりました。

第 3 版での修正項目 (2012 年 12 月 6 日)

1 章「蓮物語」

- 30 ページのコード修正。

誤: `ghci> Just(haskell_slayer)`

正: `ghci> haskell_slayer <- return $ Just haskell_slayer`

5 章「愚者のコントロール」

- 135 ページのコード修正。

誤: `fib :: MonadMemo Int Integer m => m Integer`

正: `fib :: MonadMemo Int Integer m => Int -> m Integer`